



2020年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2019年8月13日

上場会社名 株式会社三洋堂ホールディングス

上場取引所 東

コード番号 3058 URL <http://www.sanyodohd.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役最高経営責任者兼最高執行役員 (氏名) 加藤 和裕

問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員経営企画室長

(氏名) 伊藤 勇 TEL 052-871-3434

四半期報告書提出予定日 2019年8月13日

配当支払開始予定日 -

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第1四半期の連結業績 (2019年4月1日~2019年6月30日)

(1) 連結経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第1四半期	4,744	△2.8	△48	—	△31	—	△50	—
2019年3月期第1四半期	4,881	△5.2	△21	—	△6	—	△0	—

(注) 包括利益 2020年3月期第1四半期 △55百万円 (-%) 2019年3月期第1四半期 △0百万円 (-%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第1四半期	△6.95	—
2019年3月期第1四半期	△0.12	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期第1四半期	16,639	4,404	26.5
2019年3月期	17,353	4,460	25.7

(参考) 自己資本 2020年3月期第1四半期 4,404百万円 2019年3月期 4,460百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2020年3月期	—	—	—	—	—
2020年3月期 (予想)	—	0.00	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年3月期の連結業績予想 (2019年4月1日~2020年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期 (累計)	9,800	△0.9	△30	—	△10	—	△30	—	△4.12
通期	20,000	△2.0	△90	—	△60	—	△130	—	△17.85

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無
新規 ー社 (社名) ー、除外 ー社 (社名) ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2020年3月期1Q	7,400,000株	2019年3月期	7,400,000株
② 期末自己株式数	2020年3月期1Q	116,606株	2019年3月期	116,606株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2020年3月期1Q	7,283,394株	2019年3月期1Q	5,883,394株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社グループが現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の条件に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項につきましては、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

（四半期決算補足説明資料の入手方法）

四半期決算補足説明資料はT D n e t で同日開示しております。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(重要な後発事象)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業収益には堅調な推移が見られるものの、米中通商問題の長期化や消費税増税後の落ち込み懸念など、先行き不透明な状況が続いております。

当社グループを取り巻く事業環境は、動画や音楽配信、スマートフォン等による時間消費の多様化の影響を受け、雑誌やレンタルの市場縮小が続く一方、楽しさや学び、健康等を大切にするライフスタイルの定着により、新たな市場が広がりをみせています。

このような経営環境のもと、当社グループは新本と古本を併売するハイブリッド型書店を核として、DVD・CDのレンタルや文具・雑貨などの販売部門を顧客のニーズの変化にあわせて展開するとともに、学びたい、健康になりたいといったニーズにあわせてフィットネス、教室等を併設した店舗を「ブックバラエティストア」として展開を進めております。

当第1四半期連結累計期間においては、4月に養老店(岐阜県養老郡)に「スポーツクラブアクトスWill_G(ウィルジー)」を導入し、フィットネス導入店舗は9店舗となりました。

オペレーション面では、前年度に引き続きレンタル専用セルフレジを5店舗、物販・レンタルを同時に取扱い可能な統合セルフレジを5店舗(レンタル専用からの切り替えを含む)に導入し、セルフレジ導入店舗は30店舗となりました。また、営業時間の見直しを8店舗でおこなうなど、収益力強化のために抜本的な生産性向上策を進めております。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の業績は、売上高47億44百万円(前年同四半期比2.8%減)、営業損失48百万円(前年同四半期は営業損失21百万円)、経常損失31百万円(前年同四半期は経常損失6百万円)、親会社株主に帰属する四半期純損失50百万円(前年同四半期は親会社株主に帰属する四半期純損失0百万円)となりました。

セグメント別の業績は、次のとおりであります。

① 個人顧客事業

個人顧客事業の売上高は、新規事業部門、文具・雑貨・食品部門、古本部門が健闘いたしましたが、他の各部門で厳しい推移が続く、全体では46億71百万円(前年同四半期比3.0%減)となり、セグメントの営業損失は27百万円(前年同四半期は営業利益3百万円)となりました。

個人顧客事業の主要な部門の売上高は、書店部門29億47百万円、文具・雑貨・食品部門4億84百万円、セルAV部門3億39百万円、TVゲーム部門1億24百万円、古本部門1億57百万円、レンタル部門5億13百万円、新規事業部門1億4百万円となりました。

増収部門としては、文具・雑貨・食品部門が1.0%増、古本部門が7.4%増と堅調でした。また、新規事業部門は、フィットネス事業が売上に貢献したことから、99.7%増となりました。

減収部門としては、書店部門が4.0%減、セルAV部門が2.4%減、レンタル部門が12.3%減、TVゲーム部門が6.8%減と、主要部門で減収となりました。これらの部門につきましては、マーケット縮小の影響が大きく、今後も減収傾向は続くと考えております。

セグメントの営業利益は、売上高の減少の影響があったことから、27百万円の営業損失(前年同四半期は営業利益3百万円)となりました。

② サービス販売事業

不動産賃貸収入、自動販売機収入、受取手数料、保険代理業収入などによるサービス販売事業の売上高は、71百万円(前年同四半期比11.9%増)となり、セグメントの営業利益は50百万円(同9.9%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における総資産は166億39百万円となり、前連結会計年度末に比べ7億14百万円減少いたしました。これは主に、現金及び預金と商品の減少などにより流動資産が6億57百万円減少したこと、建物及び構築物の減価償却により固定資産が56百万円減少したことによるものであります。

負債につきましては122億35百万円となり、前連結会計年度末に比べ6億58百万円減少いたしました。これは主に、支払手形及び買掛金が減少したことから流動負債が5億40百万円減少し、長期借入金の返済が進んだことなどから固定負債が1億17百万円減少したことによるものであります。

純資産につきましては44億4百万円となり、前連結会計年度末に比べ55百万円減少いたしました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2019年5月14日の「2019年3月期 決算短信」で公表いたしました第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,580,223	3,052,381
売掛金	136,258	142,438
商品	5,799,058	5,572,360
その他	447,087	537,752
流動資産合計	9,962,628	9,304,933
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,846,754	1,815,159
土地	2,509,504	2,509,504
その他(純額)	520,973	529,373
有形固定資産合計	4,877,232	4,854,038
無形固定資産	115,564	114,693
投資その他の資産	2,398,571	2,365,965
固定資産合計	7,391,368	7,334,697
資産合計	17,353,997	16,639,630
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	7,748,680	7,217,252
1年内返済予定の長期借入金	573,400	547,892
未払法人税等	3,813	8,152
賞与引当金	46,518	32,812
ポイント引当金	142,230	137,720
資産除去債務	17,851	3,599
その他	384,153	428,676
流動負債合計	8,916,647	8,376,105
固定負債		
長期借入金	2,945,886	2,812,668
退職給付に係る負債	325,743	329,412
資産除去債務	621,449	621,334
その他	84,101	95,782
固定負債合計	3,977,180	3,859,198
負債合計	12,893,828	12,235,303

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,986,000	1,986,000
資本剰余金	1,720,996	1,720,996
利益剰余金	750,203	699,550
自己株式	△100,520	△100,520
株主資本合計	4,356,679	4,306,025
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	95,718	91,075
退職給付に係る調整累計額	7,715	7,189
その他の包括利益累計額合計	103,433	98,265
非支配株主持分	56	34
純資産合計	4,460,169	4,404,326
負債純資産合計	17,353,997	16,639,630

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)
売上高	4,881,344	4,744,862
売上原価	3,396,855	3,266,910
売上総利益	1,484,488	1,477,952
販売費及び一般管理費	1,506,270	1,526,768
営業損失(△)	△21,781	△48,815
営業外収益		
受取利息	945	822
受取配当金	3,448	3,538
受取保険金	4,957	1,723
協賛金収入	4,567	2,424
排出権収入	—	7,721
その他	5,751	6,130
営業外収益合計	19,670	22,361
営業外費用		
支払利息	3,998	4,724
その他	138	134
営業外費用合計	4,136	4,859
経常損失(△)	△6,248	△31,313
特別利益		
固定資産売却益	11,669	—
特別利益合計	11,669	—
特別損失		
固定資産除却損	18	0
特別損失合計	18	0
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	5,402	△31,313
法人税、住民税及び事業税	4,254	2,994
法人税等調整額	1,904	16,367
法人税等合計	6,159	19,361
四半期純損失(△)	△757	△50,675
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△35	△21
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△722	△50,653

(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)
四半期純損失(△)	△757	△50,675
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1,127	△4,642
退職給付に係る調整額	△594	△525
その他の包括利益合計	532	△5,167
四半期包括利益	△225	△55,843
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△189	△55,821
非支配株主に係る四半期包括利益	△35	△21

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。